

護衛艦2隻松山港に入港

令和5年8月12日(土)及び13日(日)、松山外港第1埠頭において、第5護衛隊(司令・後藤1佐)率いる護衛艦「あきづき」(艦長・清1海佐)、「こんこう」(艦長・河合1海佐)による艦艇広報を実施しました。

始めに自衛隊協力3団体主催(愛媛県防衛協会・愛媛県隊友会・愛媛県家族会)による入港歓迎行事が行われた後、艦艇見学を実施し2日間で5千人を超える見学者が来場しました。

岸壁には、航空自衛隊の地对空誘導弾ペトリオット(PAC-3)、陸上自衛隊の155ミリ榴弾砲FH70及び11式短距離地对空誘導弾(11短SAM)等の装備品を展示し、日本の防衛システムの一端を垣間見る機会となりました。来場者からは、「海空の基地が所在しない県内で、陸海空すべての装備品を見ることができ、非常に楽しかった」等、多数の感想をいただきました。

また、愛媛地本による広報(制服の試着、VRゴーグル体験、南極の氷の展示等)とともに、海上自衛隊呉地方総監部公式キャラクターの「くれこ」「やまと」も参加し、家族ぐるみで楽しんでいただき自衛隊の存在をアピールする絶好の機会となりました。

より多くの方々に自衛隊を知っていただくための様々な広報活動を今後も継続的に実施していく所存です。



2日間、たくさんのご来場者で賑わった艦艇広報!!!



呉総監部マスコットキャラクター達と?

陸・海・空装備品の展示

ふれ愛コンサートin愛媛

令和5年8月26日(土)、松山市民会館大ホールにおいて、自衛隊協力3団体(愛媛県防衛協会、愛媛県隊友会及び愛媛県家族会)が主催し実施された「第41回ふれ愛コンサートin愛媛」を支援しました。

愛媛県防衛協会、愛媛県隊友会、愛媛県自衛隊家族会が主催するこのコンサートは、41回目の開催となり、今回は、海上自衛隊呉音楽隊(音楽隊長 真藤 友樹3等海佐)を招へいし、招待者や参加応募者も含め、大勢の方が来場し、賑わいを見せました。

コンサートは2部構成で行われ、1部では副隊長の伊東 真也1等海尉の指揮で「マーキュリー」を皮切りに、小さなお子様から大人まで、誰もが1度は聞いたことのある「ドレミの歌」では来場者の皆様にも手拍子で参加していただき大変な盛り上がりを見せました。

2部では、音楽隊長の指揮で、愛媛県出身の俳優 藤岡 弘さんが初代を演じた仮面ライダーシリーズから「レッツゴー!ライダーX」のスペシャルメドレーに続き、愛媛県出身の越智 志帆さんがボーカルを務めるスーパードライの楽曲「愛をこめて花束を」で来場者を沸かせました。アンコールではサブライズで愛媛県イメージアップキャラクターの「みきゃん」と愛媛地本のキャラクター「カワツチ」の入場で音楽隊とのコラボが実現し、コンサートは大盛況のうちに閉幕しました。

今後も多くの県民に自衛隊への関心をもってもらえるように尽力する所存です。



愛媛県総合防災訓練へ参加

令和5年8月26日(土)、久万運動公園において愛媛県総合防災訓練が実施され、自衛隊愛媛地方協力本部として防災啓発に係る展示ブースと車両展示を実施しました。

実動訓練については、中部方面特科隊が、道路啓開や倒壊家屋からの救出訓練等を、各関係機関と連携を取り実施しました。久万高原町は昨年冬の大雪により停電が続いたことから、自衛隊への災害派遣要請がなされ、町内の停電した地域に住む高齢者の避難所までの移動支援や高齢者自宅から道路までの除雪支援を行いました。昨年、災害被害に遭っている地元住民の方が多いためか防災に対する意識が高かったのを感じました。



訓練の様子

「あの時は、ありがとう!」そんな言葉もたくさん頂きました。いざという時に備えて啓発活動や防災訓練を行うのは、自衛隊として当たり前なのですが、お礼や励ましという言葉が頂くと、やはり嬉しいものです。

今後もより深く地域に寄り添った活動を行っていく所存です。

インターンシップを実施

令和5年9月4日(月)から8日(金)までの5日間、大学コンソーシアムえひめが主催するインターンシップに参加し、大学3年生5名を受け入れました。

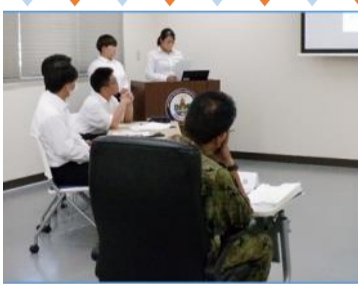


初日、学生に対し「自衛隊に興味のない学生を対象に、志願・入隊に繋がる広報戦略を企画・プレゼンせよ。」という課題を付与して研修が始まりました。

その後、初日は本部で座学中心の研修を実施しました。2日目〜4日目は中国地方の陸海空自衛隊の基地等へ行き、実際に任務を行う現場で説明を受けました。最終日は2グループに分かれて、課題資料作成と発表を行いました。SNSの活用、学校行事への参加(コラボ)等の意見が挙がり、今後の参考となりました。最後に、課題発表を聴講した本部長から講話があり、インターンシップは終了しました。

研修全般を通して、「自衛隊は戦闘職種イメージが強かったが、総務や会計、航空管制等の後方職種を直接見て説明を受けたことで、印象が変化した」等の所感があり、学生達は本インターンシップで多くのことを得ることができたようです。

今後も大学生等に対し自衛隊への理解を深化させ、募集広報基盤を拡充していく所存です。



予備自衛官補辞令書交付式

令和5年7月8日(土)、地本本部において、予備自衛官補辞令書交付式を実施しました。



辞令書交付の様子

本式には12名(一般9名、技能・乙3名)が参加し、本部長から参加者一人一人に辞令書が交付され、全員で服務の宣誓を行いました。式の後に本部長の防衛講話、予備自衛官班長の予備自衛官等制度教育を実施し、参加者は多少の緊張感を見せつつも、真剣に臨んでいました。参加者の一人からは「学業の合間を縫って訓練への参加になるが、基準に示される訓練行程を、早期に修了できるように取り組みたい。」と熱意ある言葉が聞かれました。一人でも多くの予備自衛官補が、予備自衛官に任用されるよう、教育訓練招集の参加意欲の向上や身上(心情)把握を実施し、予備自衛官補の目線や細やかな分野まで対応を図る等、予備自衛官補の教育訓練参加環境の充実を推進していく所存です。

令和5年度愛媛県任期制隊員合同企業説明会

令和5年8月31日(木)、にぎたつ会館において、46社の企業の参加を得て、19名の任期満了退職予定等隊員に対して、令和5年度愛媛県任期制隊員合同企業説明会を実施しました。



個別面談の様子

面談を通じて、再就職後の自己のイメージを具体化させるとともに、再就職の準備に寄与することができました。隊員からは「質問しやすい雰囲気であったこと」を詳細に聞くことができた等の好評を得るとともに参加企業からは、「応対要領が素晴らしかった。」「是非とも入社を検討していただきたい」等の前向きな意見をいただきました。退職予定隊員が新しい生活をスタートできるよう、全力でお手伝いしていく所存です。

宇和島

艦艇広報の実施

令和5年7月22日(土)及び23日(日)、坂下津2号岸壁において宇和島で開催された「うわじま牛鬼まつり」に併せ、海上自衛隊の水中処分母船4号による艦艇広報を実施しました。



記念撮影

21日夕刻の入港時には、うわじま牛鬼まつり実行委員会主催による歓迎式が催され、岡原文彰宇和島市長より熱いエールが贈られました。コロナによる制限もなく、連日の晴天に恵まれた会場には、陸上自衛隊装備品(野外炊具1号、水トレーラー、大型トラック、中型トラック)の展示に加え、西部航空方面隊による移動広報(VR体験、模擬操縦桿体験)や愛媛地本による広報ブース(ミニ制服の試着体験、南極の氷の展示)を開設し、陸海空自衛隊それぞれを満喫していただきました。地域との交流を大切に、様々な広報活動を通じて自衛隊の魅力をお伝えしていく所存です。

今治 今治市民のまつり「おんまく」に参加

令和5年8月5日(土)及び6日(日)、今治市民のまつり「おんまく」が開催され、航空自衛隊西部航空方面隊及び陸上自衛隊第15即応機動連隊及び中部方面特科隊の協力を得て広報ブースを出展しました。



今治育ちのパリイさんも

今回「おんまく」は通常開催で実施され、2日間で約25万人と大いに盛り上がりしました。この中で、自衛隊広報ブースは高機動車やオートバイ展示をはじめ、制服試着コーナーや装備品展示等を行いました。また、西部航空方面隊から今治市出身者をはじめ多くの愛媛県出身者の隊員によるVR体験や操縦桿体験等より一層広報ブースを盛り上げていきました。今後も自衛隊がさらに身近な存在になれるよう、引き続き様々な所で皆様の心に残るイベントを開催していく所存です。最後になりますが、猛暑の中多大なご支援をいただきました実行委員の皆様、今治商店街の皆様感謝申し上げます。

新居浜 「四国中央紙まつり」に参加

令和5年7月29日(土)及び30日(日)、四国中央市の川之江にぎわい広場川之江地区商店街において、広報ブースを出展しました。



ズラリと並ぶ展示車両

本イベントは「紙」をテーマに紙の手漉き工程をアレンジした「紙おどり」や書道パフォーマンス、ふれあいコンサート、紙製品の展示・即売、フリーマーケット等により2日間で約3万人の来場者で大いに盛り上がりました。自衛隊は、第14音楽隊によるミニコンサートで2日目のオープニングを飾り、両日、装甲車両等の展示、迷彩服試着、パネル展示等を行い、来場した多くの方にお楽しみいただきました。今後も自衛隊を身近に感じていただくとともに、地域に貢献できるよう積極的にイベントに参加していく所存です。

松山 「河原学園大学園祭」に参加

令和5年7月15日(土)及び16日(日)、アイテム愛媛において、河原学園大学園祭が開催され、ブースを出展しました。

河原学園大学園祭は、河原学園10校の学生達による華やかなステージショー、日頃の学びを体感できる体験・展示ブース及び屋台等が設置され、幅広い世代の方が来場し、2日間で約7500名の来場者で盛況に開催されました。イベントが始まると、終始熱気に包まれ会場が一体となり、自衛隊ブースにも約400人の来場者が訪れてくださり学生及び地域の方々に、自衛隊への認知と理解を深めるとともにイベントの盛況に寄与することができました。

採用試験情報

採用種目	資格	受付締切	試験日
一般曹候補生	18歳以上 33歳未満の者	9/6(水) ~11/30(木)	1次: 12/9(土)筆記試験 2次: 1/8(祝・月) 口述試験・身体検査
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満の者	①9/12(火) ~10/16(月) ②10/17(火) ~11/8(水) ③11/9(木) ~11/30(木)	①10/23(月)~25(水) WEB試験 10/29(日)口述試験・身体検査 ②11/13(月)~15(水) WEB試験 11/18(土)口述試験・身体検査 ③12/4(月)~6(水) WEB試験 12/10(日)口述試験・身体検査
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の 免許取得者	~10/26(木)	11/17(金)
防衛大学校学生 (一般)	18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込含))又は高専3年次修了者(見込含)	~10/18(水)	10/28(土)
航空自衛隊公募幹部・技術空曹	20歳以上の者で国家免許資格取得者等	~11/17(金)	【航空自衛隊公募幹部】 12/18(月): 目黒基地 【技術空曹】 12/8(金): 府中基地
陸上自衛隊 高等工科学 校生徒	【推薦】男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者 【一般】男子で中卒(見込含)17歳未満の者	10/1(日) ~12/1(金) 10/1(日) ~R6.1/5(金)	R6.1/6(土) R6.1/13(土)

自衛隊ブースでは、82式式通信車の展示をはじめ、制服試着やパネル展示等を行い、学生及び地域の方々から約400人の来場者が訪れてくださり、終始熱気に包まれています。今後も積極的にイベントに参加し、自衛隊を身近に感じたいいただけるよう努力するとともに、自衛官等募集に邁進していく所存です。

試験の詳細等については、ホームページ等で確認をしてみてください★



自衛官の制服試着も大好評



VRゴーグルで自衛隊の体験



HP

X

Facebook

Instagram

